

## 2021年度健康課題 目標と取組み



当社は、2019年度より健康経営への取組みを開始し、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「**健康経営優良法人2021**」に初めて認定されました。

今後とも社員の健康意識向上と「生き生き」と働ける職場環境作りに向け、下記健康課題に対し、社内セミナーの実施や施策展開の徹底を図り、積極的に取組んでまいります。

## ◎健康課題① 有給休暇の取得向上

目標	有給取得：一人当たり年間10日以上取得の継続
現状	2019年度 9.39日/人 ⇒ 2020年度 10.80日/人
取組み	有給の年間スケジュールを作成し、部署全体として取得しやすい体制の継続。大型連休時には、部署内の業務分担による前後の休暇取得を推奨。各経営会議にて実績確認を行い、部門長・社員が取得に向けた業務配慮を行えるようにする。
担当	総務部/各部門長

## ◎健康課題② 喫煙率の低下

目標	喫煙率25%以下（2025年度には10%以下＝5ヶ年計画の2年目）
現状	2019年度 29.7%⇒2020年度 29.9%
取組み	「禁煙宣言」の社内発信 や がんになった方の経験談のセミナー実施など、禁煙に向けた意識向上を行った。新入社員等の喫煙率も高く、研修にて会社としての取組みを案内。「1日20本以上喫煙する人」の率は減少傾向のため、健保組合と協働のセミナーおよび禁煙支援ツール等の活用徹底をおこなう。
担当	総務部

## ◎健康課題③ 健康診断の再検査・要精密検査の受診率向上

目標	再検査受診率 70.0% = 5ヶ年計画の2年目
現状	2019年度 48% ⇒ 2020年度 59%
取組み	産業医・健康保険組合との連携を強化し、対象者に二次検査の受診勧奨を行う。定期的に受診の有無を確認し、未受診者に対しては、再度受診勧奨を行い、精密検査の受診率向上に繋げる。また、疾病の早期発見の重要性をがんセミナー等で展開し、意識向上につなげる。
担当	総務部

★一人ひとりのヘルスリテラシー向上と社内風土の醸成に取り組んでまいります。